

すえながくすめる町
ながくすめ
暮らそう

もっとたのしく 
ながく LIFE

小さな町だからこそ、行き届いた対応、
ひととの濃いつながり、町の一体感。
毎日の暮らしがもっと楽しくなるような
出会いがきっとたくさん待っています。

すえながくすめる町 長洲町

移住・定住に関するお問い合わせ

長洲町役場まちづくり課 定住促進係

〒869-0198 熊本県玉名郡長洲町大字長洲 2766 番地
TEL 0968-78-3239 FAX 0968-78-1092

長洲町

検索

ぎゅっと長洲

検索



長洲町ホームページ



長洲町移住定住情報サイト
「ぎゅっと長洲」



すえながく すめる町

長洲町ってこんなところ

熊本県の北西部に位置し、有明海と面する長洲町。
長崎県雲仙市とフェリーで結ばれており、
海の玄関口として人々・文化が行き交います。
恵まれた地理条件や気候、自然を活かした
あさりや海苔の養殖、農産物の生産も盛んで、
ミニトマトの県内有数の産地でもあります。
また、金魚の産地としても、全国にその名を知られています。
さらに造船やサッシ工場といった多くの企業も進出。
豊かな自然と工業地帯が共存する町として発展を続けています。

海と田園風景が広がる豊かな自然と
町の人たちのやさしさ・温かさが心を癒すのんびりとした生活に加え、
福岡都市圏、熊本都市圏へのアクセスが良好で利便性も◎
「すえながく すめる」理由がいっぱい！
長洲町での暮らし、移住定住のおすすめポイントをご紹介します。



人 口

16,061人

男性 7,932人
女性 8,129人

*2019年2月末現在

総面積

19.44 km²

熊本県で面積が2番目に
小さな市町村ですが、人
口密度は熊本県内で上位
5位です。

世帯数

7,187世帯

長洲町に暮らす人の約
90%が戸建て住宅で生活
しています。(うち約12
%が賃貸)

気 候

平均気温 16℃

温暖な気候に恵まれ、冬
季の降雪もほとんど見ら
れない過ごしやすい地域
です。

教育機関

幼稚園・保育所 4園
小 学 校 4校
中 学 校 2校

通学しやすい隣接市など
に高校・高専もあります。

事業所数

547事業所

*平成26年経済センサス-基礎調査

就 労 人 口

7,253人

*平成27年国勢調査就業状態等基本集計(総務省統計局)

長洲町では工場誘致に力を入れており、一番多い仕事は
製造業、その次にサービス業、建設業が続きます。



交通アクセス

自動車

荒尾市街・玉名市街まで	約15～20分
大牟田市街まで	約30分
南関IC・菊水ICまで	約40分
新玉名駅(新幹線)まで	約25分
熊本市中心街まで	約60分
博多まで	約90分(高速道路利用)
福岡空港まで	約90分(高速道路利用)
阿蘇くまもと空港まで	約80分
佐賀空港まで	約70分

電車(JR長洲駅)

熊本駅まで	約35分
博多駅まで	約70分
大牟田駅まで	約10分
西鉄天神駅まで	約70分(大牟田駅乗換)

有明フェリー(長洲港)

多比良港まで (長崎県雲仙市)	約45分
--------------------	------

飛行機

佐賀空港ー東京	約1時間30分
阿蘇くまもと空港ー東京	約1時間30分
福岡空港ー東京	約1時間30分



小さな町の中に暮らしに必要なものがぎゅっとつまっています！

長洲町は小さい町の中にも、暮らしに必要なものが、ぎゅっと詰まっている暮らしやすい町です。

お買い物

町内には、スーパー5店、コンビニエンスストア5店、ホームセンター、ドラッグストアに加え、地元商店も多数点在し、日々のお買い物に不自由しません。また、近隣の荒尾市の商業施設へは車で約15分、大牟田市の大型ショッピングモールへは約30分で行くことができます。



毎月第4日曜日は
ながす軽トラ市も！

毎月第4日曜日、金魚と鯉の郷広場で行われる、町の特産品や採れたて野菜、手作りのお菓子など、地元・近隣で作られた産物・産品を販売する朝市が開かれます。



安心の医療環境

町内には、内科、外科、歯科等の病院があります。また、近隣市街には総合病院もあるため、安心して生活できます。

ながす未来館

文化ホール・研修室・メディアルームなど、あらゆる交流の場に利用できる施設です。コンサートやイベントの会場にもなります。



親子で来やすい図書館

ながす未来館に併設された、蔵書約8万冊の「長洲町図書館」。各種講座や絵本の読み聞かせなどのイベントも開催されています。毎週土曜は、親子で参加できる「赤ちゃんタイム」も。図書館デビューにピッタリです。



便利な乗合タクシー

町内には、予約型乗合タクシー（きんぎょタクシー）が運行しています。町内全域に加え、荒尾市の特定乗降施設（総合病院・商業施設など）への移動に利用できます。主に高齢者や車を持たない人の交通手段として欠かせないものになっています。



車がなくても大丈夫！ きんぎょタクシー

JRの駅

町内には JR 長洲駅があり、熊本市内はもちろん、福岡都市圏の通勤・通学も可能です。



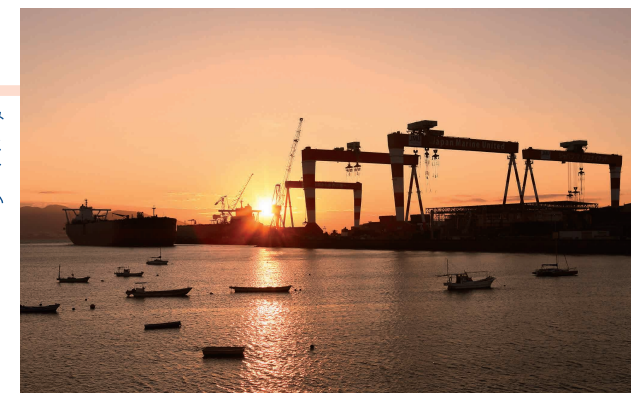
長洲港

長洲港と多比良港（長崎県雲仙市）を結ぶフェリーが就航しており、45分で海を渡れます。



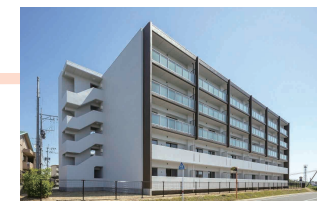
美しい夕日

有明海の夕日は、町みんなの自慢の風景のひとつです。夕日の絶景ポイントが町内に点在しています。



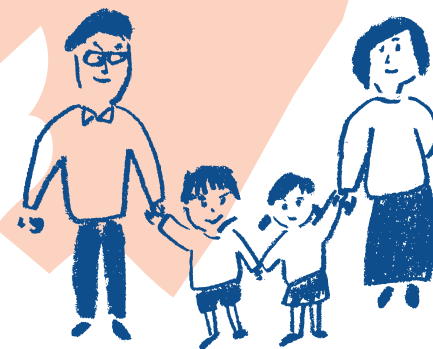
充実の住まい環境

子育て世代におすすめ！長洲町地域優良賃貸住宅「レインボーみやの」が完成し、長洲駅南側には、定住促進に向けた宅地開発も進行中。空き家バンク制度もご利用いただけます。



レインボーみやの

家族みんなに
ぎゅっと長洲



みんなの健康づくりに係る総合スポーツセンター



総合スポーツセンターでは、体育館や武道場、グラウンド、テニスコート、ジョギングコース、温水プールのほか、カヌーやヨットなどの海洋教室も行われています。造船所と海の風景を楽しめる長洲町らしい場所のひとつでもあります。



は車帰りにトレーニング！

みんなのいこいの場

金魚と鯉の郷広場・金魚の食官

思いきり遊ばす！

いろんな種類の金魚がいます



「金魚と鯉の郷広場」には、鯉が泳ぐ池、遊具もある「はらっぱ広場」、サッカー大会やイベント・お祭りが開催される「多目的広場」、おいしいチャイが評判の「カフェ」があります。近隣市町からも多くの家族連れが訪れます。また、金魚と鯉の郷「長洲町」を代表するシンボル施設「金魚の館」には、金魚展示や金魚すくい体験コーナー、情報発信コーナー、キッズスペースを設置。四季折々の豊かな自然の魅力を感じながら一日ゆっくり過ごすことができます。



イベントやお祭りもたくさん！



的ばかい(1月)



おひなさまと
きんぎょマルシェ(3月)



火の国長洲金魚まつり(5月)



えべっさん海まつり(7月)



のしこら祭(8月)



金魚と鯉の郷まつり(10月)

安心して 子育てできる町

病気や怪我など、
子育てには、様々な心配がつきもの。
町に暮らす子どもと、
子育てをするお母さん・お父さんたちが
安心して生活することができるように、
助成金・支援制度、窓口などを設けて
子育てをサポートしています。



子育て支援制度・助成金 子どもが健やかに育つために

▶ 子ども医療費助成制度

中学校終了前までの児童の
医療費自己負担額を
全額助成しています。

▶ 児童手当

18歳までの児童を養育する
ひとり親家庭等の
医療費自己負担額の3分の2を
助成しています。

▶ 私立幼稚園就園奨励費

私立幼稚園就園（町内外）に
在園する満3歳児～5歳児の
保護者の経済的負担を軽減する
助成金です。*所得合算状況に応じて支給

子育ては町と地域とともに 全力でサポートします

子育てにうれしい施設・窓口

- ▶ 子育て支援センター
- ▶ 保健センター
- ▶ 子育て世代総合支援センター（はぐくみ館）

子育て支援センターや保健センターでは、子育て世帯への育児支援や各種行事の開催、健康相談や各種健康教育を行っています。親子で遊べるスペースもあり、交流の場にもなっています。子育て世代総合支援センターでは保健師・保育士などの専門相談員が常駐しています。



共働きでも安心！

幼稚園・保育所での一時預かりや延長保育に加え、
保育所での土曜日1日保育や病児・病後児保育などの
保育環境が充実！全小学校では午後7時まで学
童保育も。共働きでも安心です。

熊本初！電子母子手帳アプリが便利

子どもの成長記録や町の育児情
報、予防接種などのスケジュール
管理が行える「ながす母子手帳ア
プリ」が無料で利用できます。



ブックスタート事業

生後3ヶ月の乳児を対
象に、絵本2冊をプレ
ゼントするブックス
タート事業を行って
います。



子どもたちが わくわく！の 教育環境

小さな町に4つの幼稚園・保育所、
小学校4校、中学校2校があるので通学も便利！
エアコン設置など快適な教育環境を整備し、
子どもたちがわくわく学べ、
自分の将来に夢を持てるような
様々な学習プログラムを用意しています。



英語教育に 力を入れて います！



町内すべての幼稚園や保育所で幼児英語教育を
行っています。また、小学校でも英語教育特別校
として全学年で英語の授業を行い、外国人の先生
のもと、遊びながら楽しく英語を学べます。その
他にも、小中学生へ英検受験料を補助しています。



長洲ふるさと塾 [夏休み・冬休み]



学校の外に飛び出して、
「学ぶ・遊ぶ・育む」をテーマに自然や歴史・文化、
ものづくりや郷土料理など地域の先輩（おとな）
から教わっています。

寺子屋学習塾



学力向上と学習習慣を身
につけるため、教員免許
を持つ講師が中心となっ
て、無料で勉強のサポー
トを行っています。長洲
町の小・中学生はだれで
も参加できます。

夢の教室



JFA こころのプロジェクト
「夢の教室」。このプロジェ
クトは、公益財団法人日本
サッカー協会が取り組んで
いる活動で、「リーガーやオ
リンピック選手を「夢先生」
としてお招きし、町内の小
学校や中学校で「夢を持つ
ことの素晴らしさ」を子ど
もたちに伝えています。

環境学習



有明海には日本有数の広
さを誇る干拓があり、ラム
サール条約にも指定され
た湿地が広がっています。
この豊かな自然を活かし
様々な環境学習に取り組
んでいます。
また、長洲町の伝統産業
である金魚の体験学習など
も行なっています。

いきいき働ける町

町のお仕事紹介

金魚の町としても有名な長洲町ですが、一番多い仕事は製造業、その次にサービス業、建設業が続きます。働く場所の確保は、活気あるまちづくりに欠かせません。長洲町では沿岸部の埋立地に工業団地を整備し、造船業やサッシ業など多くの企業が進出しています。

長洲町のおもな産業

製造 ものづくりの町



長洲町は、造船・サッシなどの製造業を中心としたものづくりの町として発展してきました。熟練の技術を継承していくため、特に若い世代の雇用と育成に力を入れています。

農作物・食品 おいしさを届ける



米作り、ミカン、梨、ミニトマト、一寸ソラマメ、オクラなどの小物野菜の栽培が盛んです。特に、ミニトマトは熊本県内でも有数の産地で、加工品の開発を町で応援しています。

水産 新しいこころみ



有明海の恵みを受け、あさりや海苔の養殖業が盛んです。特に「有明海苔」は、長洲町の豊富な海産物加工品の代表です。最近では、町内企業が海苔養殖業へ参入しています。

金魚・鯉の養殖 伝系統をつなぐ



日本有数の金魚の産地でもある長洲町。養魚組合が約5年の歳月をかけて誕生した新品種「ながす羽衣琉金」は、新聞やテレビでも取り上げられ、話題となっています。



あなたの移住をサポートします

移住に役立つ制度が充実しています！お気軽にご相談ください。

長洲町のあれこれをチェック！

長洲町ホームページ

<https://www.town.nagasu.lg.jp/>
長洲町のニュースやイベント情報



ぎゅっと長洲

<https://nagasu-style.jp/>
長洲町移住定住情報サイト



長洲町に出かけてみる

長洲町の担当者をご案内できる場合もあります

住まい・仕事を探そう！

各種窓口へお気軽にご相談ください

住まい

空き家バンク制度

長洲町への移住を希望される方に、町内の「売りたい・貸したい空き家の情報」を紹介しています。

住宅リフォーム制度

長洲町では、町内施工業者が行う自分が住む家をリフォーム工事した際にかかる費用の一部を補助しています。

▶対象リフォーム工事費用の10分の1
(上限10万円)

住まいの情報

長洲町で住宅を探すとき、お手伝いしてくれる不動産会社さんをご紹介します。

お問い合わせ まちづくり課定住促進係
☎0968-78-3239

働く

仕事探しに関する相談窓口

長洲町、近隣市町でのお仕事探しは以下の窓口へお尋ねください。

▶熊ターンセンター（P8に詳細）

▶ジョブカフェくまもと

「ジョブカフェくまもと」は、地域が主体となり、若年者の就職支援サービスを1ヶ所ですべて受けられるようにしたセンターのことです。

お問い合わせ ☎096-382-5451

▶ハローワーク玉名

勤務地域を『熊本県玉名郡長洲町』で検索してください。

お問い合わせ
☎0968-72-8609



移住支援制度を活用しよう！

上記の長洲町ホームページ、または移住定住情報サイトからもチェックできます

移住実現！

戸籍関係証明書の交付申請や、転出・転居届などは長洲町役場まで



あなたのお仕事探しお手伝いします

熊本県 UIJ ターン就職支援センター

愛称：熊ターンセンター 登録利用料 無料

「即戦力として培った知識やスキルを生かしたい」。
熊本にはあなたのキャリアを存分に発揮できる様々な企業があります。
熊ターンセンターでは、熊本で働きたい県外在住の方をお手伝いしています。

アドバイザーに相談しよう！

- ▶ 熊本にどんな仕事があるのを知りたい
- ▶ 熊本に帰りたいけど仕事が見つからない

熊本県の UIJ ターン就職アドバイザーが就職に向けたアドバイスや相談に対応（電話、メール、面談いずれもOK）。東京と熊本に窓口があり、東京窓口で登録後、熊本を訪れた際に熊本窓口へ相談することもできます。

▶西日本在住の方は 熊本窓口

熊本市中央区水道町8-6 朝日生命ビル1階
くまジョブ熊本県しごと相談・支援センター内

《利用時間》
月～金曜／10:00～19:00
土曜／10:00～17:00
(日曜、祝日、年末年始は休業)
TEL 0120-827-867 (フリーダイヤル)
FAX 096-328-5801
Eメール info@kuma-turn.jp

▶東日本在住の方は 東京窓口

東京都千代田区有楽町2丁目10-1
東京交通会館8階
ふるさと回帰支援センター内

《利用時間》
火～日曜／10:00～18:00
(月曜、祝日、盆、年末年始は休業)
TEL 090-1657-8412
FAX 03-6273-4404
Eメール info@kuma-turn.jp

移住者の暮らし

妻が一番安心して子育てできる場所へ

世界を舞台に活躍する松永真樹さんが選んだ住まいは、妻の実家がある長洲町。「家族以外にもたくさん大人の人が子育てに関わってくれる」という、長洲町の魅力を語ってくれました。

松永 真樹さん
友紀さん

大阪府大阪市出身、36歳の松永真樹さん。大学進学のため上京。26歳の時に独立し、就職セミナーをはじめとした講演会を全国で行うように。東京にて友紀さんと出会い、その後2人で世界を巡りつつ撮影したウェディングフォトプロジェクトが話題となる。著書に『Backpack Wedding〜世界の絶景でウェディング〜』。2015年、結婚を機に友紀さんの実家である長洲町に移住。現在もSNSなどを通じて幅広い活動を続けている。



移住のタイミングは？

2015年の4月です。それまで僕たちは世界中を旅しており、国内に住まいを持っていなかったのですが、同じ年の5月に開催予定だった長洲町での挙式披露宴の準備のため、こちらに住むことにしました。

奥様の実家が長洲町なんですよ。

はい。これから出産・子育てをしていくにあたって、妻が一番安心する場所はどこだろう、って考えたときに、やっぱり妻の両親のところがいいと思ったんです。今は妻の両親と同じ家に住んでいます。子どもがまだ産まれて間もないのですが、慣れない育児を手伝ってもらえて妻も助かっているようです。

移住して、生活の変化はありましたか？

お金を使わなくなりました。都会にはなんでも揃っているのが誘惑が多いし、飲み会の誘いも増える。飲みに行くとも最低でも1回3,000円くらいはかかりますよね。それを積み重ねると、結構な額の出費になります。実は僕、こっちに来てから妻の出産に備えて少し仕事をセーブしていたんですけど、以前よりもハイペースでお金貯まってるんです。たぶん、交通費とか飲み代とかが思いっきり下がってるんでしょうね。いまは外で飲む機会は減りましたが、家

が楽しいので不満は全然感じません（笑）

都会暮らしが長いですが、長洲町での生活に不便は感じませんか？

やはり都会と比べると電車の本数は少なく感じます。都会なら数分に1本のダイヤですが、ここでは30分に1本くらい。ただ、そのぶん車が身近です。都会だと車の維持費がかかりますが、ここだとそんなことはありません。電車の1時間って結構長く感じるんですけど、車だとなぜか30分でも1時間でもあまり長く感じないので、移動が苦ではなくなりましたね。仕事は、インターネットでのやりとりが多いので、特に不便は感じません。

買い物は、食材は町中で、それ以外は、車で30分ほど出ればだいたい揃います。荒尾には古着屋さんなんかたくさんありますし、困ったことはありません……。ただ、ブランドものとかが好きな人だとツライかもしれませんね。

真樹さんが感じる「長洲町の魅力」は、どこですか？

僕が感じた長洲町の最大の魅力は、子育てをするにあたり、大勢の大人が子どもと関わってくれる点だと思います。僕、子どもには、できるだけたくさん大人の生き方や考え方に触れてほしいと思っています。都会だと、子どもにとっての「大人」は、

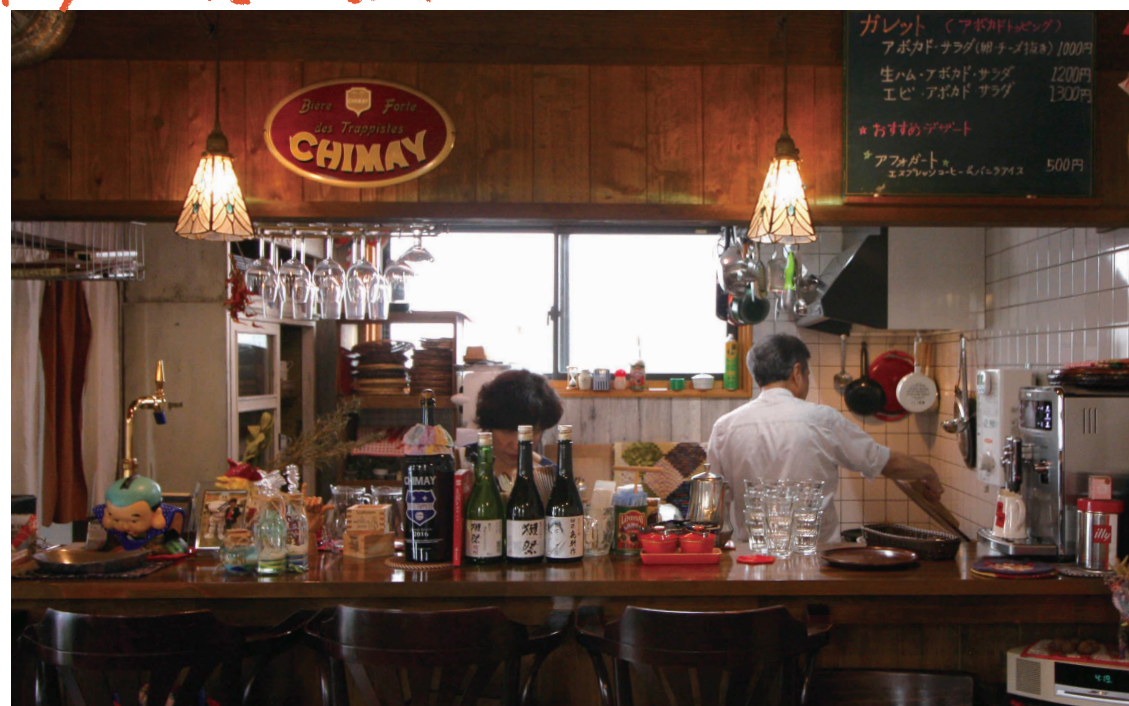
両親と学校の先生だけになりがちですが、ここには、奥さんの家族がいて、親がいます。町の人たちとの距離も近く、まるでサザエさんのような世界が形成されている。そんな環境のなかで、大勢の大人と関わることで、子どもの視野や選択肢が広がると感じています。

以前は、村人同士が共助できるような「村」を自分たちで作ってしまおうかと思ってたんですけど、長洲にきたらそれがもうすでにあったんですよ。大切な人がいて、その人たちと一緒にお米を育てて、収穫して、夜、みんなで食卓を囲み、自分たちで作ったお米を食べながら、どんな騒ぎをする……。今では、そういうものを新しく作るより、ここでそれを掘り下げていったほうが面白いと思うようになりました。

最後に、移住を検討の方に向けてメッセージをお願いします

長洲には、町の人たちと交流できる場（お祭り、運動会、スポーツ大会、消防団、子どもの行事など）がたくさんあるので、自分がちょっと行動するだけですぐに馴染めると思います。また、福岡・佐賀・長崎にも1時間以内で行けるので便利です。のどかで、自然豊かで、人の優しさが溢れているこの町は移住にオススメです。町で会ったら気軽に声をかけてください！

移住者のお店



相互さんとお蕎麦を、えい子さんはガレットをつくります。厨房からは時折、夫婦の楽しい会話が聞こえます

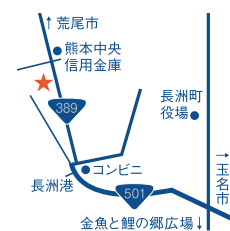
仲良し夫婦が営む蕎麦カフェ

長洲町で唯一「ミシュランガイド熊本・大分2018特別版」に掲載されたお店「蕎麦カフェ ル・ブライエ」さんは、2013年に長洲町へ移住された中島相互さん・えい子さんご夫婦が営む人気店です。本格手打ち蕎麦とガレットが味わえます。一見、蕎麦屋さんとは思えないかわいらしい店構え、店内もカジュアルフレンチレストランのよう。お蕎麦は相互さんが毎日早朝から手打ちでその日の分だけ仕込みます。なくなり次第終了です。蕎麦粉を使ったガレットは、えいさんが担当。生地はもちり、具材も地元の野菜や卵を使用するなどさりげないこだわりがいっぱい詰まっています。

もともと2人は、福岡県大牟田市出身。たまたま目にした物件案内の写真に惹かれるものがありこの地に移住されたそう。「以前からお友だちを招いてお料理を振る舞うことも多かったの、飲食店が楽しいかな、という感じで緩くスタートした」と笑って話をしてくれます。「昔から蕎麦は好

きだから、ぐらいい…」と照れながら話す相互さんは、じつは、オープン前に関東で蕎麦の修行をされた努力家です。オープンから4年、2人のペースで続けてきたお店は、ご家族3世代一緒に食事を楽しんで行かれたり、遠方からのお客様、長洲マダムが女子会を開いたり、多くのお客様に愛されています。

今でも、「ご近所さんがお店は大丈夫？って心配してくださるの」とどこか嬉しそうなえい子さん。そんなご近所の方が開店の際に商売繁盛祈念と持ってこられた信楽焼のたぬきが、店先でローズマリーに囲まれて居心地よさそうな表情で迎えてくれます。



蕎麦カフェ ル・ブライエ
熊本県玉名郡長洲町長洲1472
TEL 080-6451-1472
営業時間 ランチ 11:30～16:00 (土曜日は14:00まで)
ディナー 18:00～21:30 (前日までに要予約)
定休日 不定休